

平成18年度第2回附属図書館（本館）利用学生モニター会議について

平成19年2月21日（水）に附属図書館（本館）利用学生モニター会議が行われました。懇談会の中で出された質問・要望等について、以下のように回答いたします。

● 質問

・ 先日、他大学の利用者を附属図書館に案内した際、「黒羽文庫」がまとめて配架されていないことを知りました。配架の方針について教えてください。

「黒羽文庫」についてはほかの資料と一緒に、通常の書架に配架しています。ほかの寄贈資料についても、協議の上、そのような形をとっていることが多いです。地方資料や特別資料などについては、1つの部屋にまとめられています。それぞれ冊子目録がありますので、それらを利用してください。

・ 書庫に入って本を持ってくる時、資料請求票はなぜ書く必要があるのですか？

資料請求票については、書庫内資料の出納処理がコンピュータ化されていないため、記載をお願いしています。お手数をおかけして申し訳ありません。3月からは用紙に記入することなくOPAC検索結果から資料請求票のプリントアウトができるようになりましたので、ご利用ください。（図書館備え付けのOPAC専用端末からのプリントアウトについては現在調整中ですので4月までお待ちください。）

・ 理学部の数学教室に図書室がありますが、その図書室にある資料はOPACで検索することができますか？

附属図書館の資料を学科に対して貸出している方式ですので、OPACで検索できます。しかし、検索結果では「静岡理学部数学・研究室所在」と表示されますので、わかりにくい場合はカウンタで相談してください。

・ 試験期間など、図書館が混雑していると席に座れないことがあります。ハーベストルームの机を使って勉強してもかまいませんか？

閲覧席については、どうしても混雑時に席が足りなくなってしまうことがあり、ご迷惑をおかけしています。ハーベストルームについては、ノートパソコンをずらしてもらって、自習用に使ってもらってかまいません。よろしくお祈いします。

・ 図書館備え付けのパソコンを使用した際、ログオフを忘れてしまうとうどうなりますか？

総合情報処理センターの利用方法と同じです。ログオフを忘れてしまうと、不正利用や個人情報漏洩の危険性もありますので、必ずログオフの手続きをしてください。

・ 古くなった新聞はどうしていますか？

一定期間が経過したら処分しています。縮刷版が発行されている資料については縮刷版を保存しています。地方版については、マイクロフィルム等で保存をしています。

・ 以前借りたい図書が「禁帯出」となっていて、借りることができませんでした。辞書ではない資料で、貸出手続きをしてじっくり読みたい資料でした。「禁帯出」となる資料の基準を教えてください。

禁帯出資料の基準は、利用者のニーズと図書館職員の設定が微妙に違うことがあります。受け入れた年代によって、基準が少しずつ変わっていることもあります。疑問に思ったときには、カウンタで相談してみてください。現在の基準と照らし合わせて、貸出可能に変更できることがあります。

・ 浜松市立図書館の図書を大学に持ち込むとBDS（図書の無断持ち出しチェック）で反応してしまうことがありました。大学の対応はどうなっていますか？

浜松市立図書館は、合併による図書館ネットワークの統合を行い、200万冊以上の図書すべてをICタグに貼り替えました。その際、古いラベルを残したので部分的に処理漏れの不具合が発生しました。浜松市立図書館ではすでに対策を実施したようです。附属図書館浜松分館では来館者に対してお知らせをしているのですが、万が一対策漏れの図書があった場合は、大学図書館でBDSに反応してしまう場合があります。浜松市立図書館の図書をお持ちの方で、BDSに反応してしまった場合はカウンタにお申し出ください。

・ 県立中央図書館との連携はとても便利ですが、市立図書館との連携はどうなっていますか？

市立図書館との連携は模索中ですが、まだ実現していないところです。

● 要望

【施設・設備に関すること】

・ それぞれの階にコピー機があるとうれしいです。書庫内の図書を4階まで持っていくのが大変ですし、開架の図書も4階まで持っていくのに手間がかかります。

コピー機については生協から借りているもので、これ以上コピー機を増やすことは採算面から見て不可能と思われます。また、著作権法で図書館資料の複写については「図書館職員の管理下での複写」と決められているため、分散して配置することは困難です。

・ 書庫内が暗く、本が探しにくいです。省エネということもわかるのですが、もう少し明るくできないでしょうか？

書庫内照明については、予算の関係で難しいです。申し訳ありません。

・ 閉館10分前になると音楽が流れるようになりましたが、帰らなきゃという気分になるのでとても良いです。続けてほしいです。

館内放送については、マイクが故障している間の館内放送の代わりだったのですが、利用者の評判も良いので続けています。今後も続けていきたいと考えています。また、閉館前は「蛍の光」を流していますが、開館時も朝らしい曲を流していますので、ぜひ聴いてみてください。

・ 図書館は寒いです。

空調については設備も古く、またすべての人に快適な環境を作るのは難しい状況です。寒過ぎるようならカウンタで相談してください。

・ 換気のために窓が開いていることがあります、花粉症が辛いので閉めてもよいでしょうか？また、締め切りのときなどは換気のために窓を開けたくなることもあります。

必要に応じて開け閉めを行ってくださってかまいません。

・ コピー機で複写をする際の申請書を書き忘れてしまうことがあります。書き忘れを防ぐために、料金だけカウンタの中で徴収するような方式をとることはできないでしょうか？

複写サービスについては色々な方式があると思いますが、事務手続き上の問題もありますので、従来の方式でお願いしたいです。よろしくお願いします。

・ BDSのアラーム音が大きすぎるのではないのでしょうか？調整してほしいです。

音量の調整ができるかどうか調べてみます。

【利用者に関すること】

・ 閲覧室で飲食禁止にもかかわらず、飲食している利用者がいます。また、いびきをかいて寝ている利用者がいます。そういった時に、利用者同士ではなかなか注意もしにくいので、職員から注意してほしいです。

閲覧室の飲食や音の問題については、特に利用の多い時期などは館内放送も行っていますが、職員が絶えず見回ることもできませんので、利用者同士で言いにくいことがあればカウンタに言ってください。対応いたします。ゴミ箱を撤去するべきかなど、対策も検討します。

・ 4階のコピー機で図書館の図書以外のものをコピーしている人がいたら注意してほしいです。

気がついた時には注意をしています。特に試験期前など、混雑している時には図書館職員も気をつけて見るようにしています。図書館の図書以外の、例えばノートなどについては、図書館でコピーしないでください。

【図書の貸出・返却に関すること】

・ 浜松から通っているため、開架図書についても1ヶ月の貸出にしてほしいです。

本館では開架図書についてはどの身分の人でも2週間の貸出としているため、院生だけ1ヶ月の貸出とすることは難しいです。2月1日より図書館ホームページから「WEBサービス」を利用して貸出期間の更新ができますので、ご利用ください。また、本館で借りた図書を分館で返却することができますのでご利用ください。

・ 県立中央図書館をよく利用するのですが、県立中央図書館でも静大の図書が返却できると便利だと思います。

大学蔵書の場合遅れた日数分貸出ができなくなってしまうため、1週間に1度のみの搬送便

では対応が難しいです。今後検討していきます。

・ 返却期限を越えてしまったときのペナルティはなんとかならないでしょうか？

いろいろな方法があると思いますが、現在の方法を採用しています。運用方法については利用者の状態をみながら検討していきたいと考えています。

【蔵書に関すること】

・ ジャンルによって図書の量が多かったり少なかったりしているように思います。自分が読みたいジャンルの図書がないことがあります。

図書の偏りについては、図書館ではまんべんなく購入しているつもりですが、読みたい図書全てを揃えるのは難しい状態です。担当の先生に相談して、学生用図書として推薦していただくか、WEBサービスを利用して、図書のリクエストをしてください。

・ 自分がよく使っているジャンルの本はすぐに見つけることができるのですが、それ以外の本が見つけにくいことがあります。書店のように、見出しを入れるのはどうでしょうか？

OPAC検索結果より、配架マップが表示されるようになるように現在準備中です。NDC（日本十進分類法）の分類に基づいているので、NDCも見てみてください。

・ 海外の教科書を調べたいのですが、県立中央図書館にはあることを確認していますが静大図書館にはありません。ブラジルや中国の教科書を見たいのですが、揃えてもらうことはできないでしょうか？

教科書については、附属図書館予算に限りがあるので継続的に収集するのは難しいです。先生方と相談して、少しずつ揃えていくしかない状態ですのでご了承ください。

・ 洋書の古典が少ないと思います。OPACで検索してもヒットしないことがあります。

遡及入力が進んでいないため、古い図書ほどコンピュータで調べてもヒットしない状況があります。カード目録で検索すると所在が確認できるものがあり、ご不便をおかけしています。遡及入力はなるべく早く進めていきたいと考えており、そのための予算要求をしているところです。3年計画くらいで、全ての資料がコンピュータから検索できるようになればと検討中です。

【利用サービスに関すること】

・ Webサービスが大幅に変更されたにもかかわらず、利用者への告知が少ないと思います。もっと大々的にやるべきだと思います。

WEBサービスについては、ポスター等を館内や学内にも出していきたいと考えています。

・ 論文の取り寄せにPDFを利用することはできないのでしょうか？そのほうが早く届くのではないのでしょうか？

複写資料のPDF転送については一部の図書館間で実施していますが、著作権の関係で、ファイルのまま請求者に渡すことはできません。全ての図書館で実施しているわけではありませんので、通常通りの請求となることが多いです。ご了承ください。

- ・ 昨年9月にハーベストルームのパソコンでIDとパスワードが認証できませんでした。きちんと設定してほしいです。

大学内のパソコンからネットワークに接続する際には、総合情報処理センターで発行しているIDとパスワードの入力が必要です。パスワードの有効期限は120日ですので、必ずパスワードの変更が必要です。ハーベストルームに設置されているパソコンについても、総合情報処理センター内のパソコンと同様パスワードの変更が必要ですが、パスワードを変更したはずなのに、認証ができないなど不具合の報告が数件ありました。これらについては総合情報処理センターでの対策が年末に完了しているので、今後はそのようなことが起きないと思います。

- ・ 土日や夜間に書庫の利用ができないのが不便です。

土日や夜間については外部委託という形で開館しています。安全面の問題等から、土日や夜間に書庫を開放することは難しいです。書庫内の資料を土日や夜間に利用したい場合は、前もって連絡をいただければ、カウンタに取り置きますので、カウンタに申し出てください。